
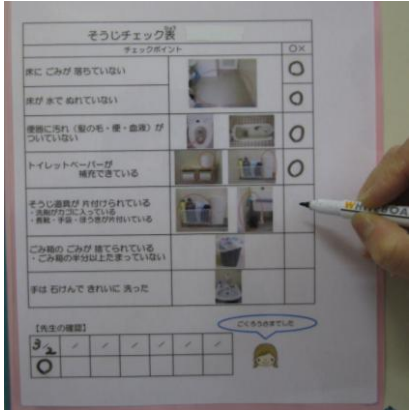


教材・教具の登録

<p>領域・教科</p>	<p>日常生活の指導</p>	<p>教材名</p>	<p>トイレ掃除をしよう</p>
<p>指導目標</p>	<p>掃除手順と掃除のポイントを確認して、トイレ掃除ができる。</p>		
<p>教材のねらい</p>	<p>手順とポイントを確認することで、丁寧にトイレ掃除を行う。</p>		
<p>教材の画像</p>		<p>教材の材料・作り方</p>	
		<p>〈材料〉 ・手順書 ・チェック表 ・ラミネート用紙 ・ペン</p> <p>〈作り方〉 【手順書】 文章と併せて、清掃道具や物の片付ける位置を写真で示したり、清掃範囲を色づけしたり、視覚的に示す。 【チェック表】 チェック項目を具体的に表記する。清掃後、自分で確認できるように自己点検欄と教員確認欄を設ける。</p>	
<p>使用の様子</p>		<p>教材の使い方</p>	
		<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ清掃時に確認しやすい場所に手順書・チェック表を掲示する。 ・トイレ清掃後にチェック表を確認して、自己点検を行う。 ・自己点検後、教員に報告し、チェック表をもとに教員確認欄にサインをする。 	
<p>教材の有効性</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・手順書に写真を提示することで、清掃範囲や掃除道具の片付け・トイレ小物の整理整頓が適切にできるようになった。 ・チェック表を設けたことで、トイレ掃除のどの部分に気をつけて掃除をするのかポイントがわかりやすくなった。 ・手順書のみでは時間が気になり、手早く済まそうとする様子が見られていたが、チェック表を設け、清掃ポイントを具体的に示すことで、丁寧なトイレ掃除ができるようになった。 ・教員報告時に、教員確認欄に合格サインが入ると「やったあ」「よかったあ」と満足そうな言葉を聞くことができ、活動の動機付けにつながっていると考える。 			